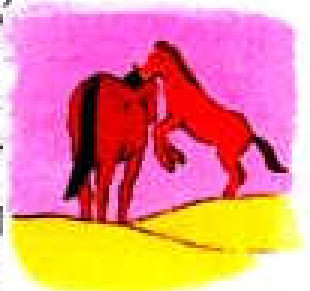


「ひとり言」

2002.01.01 vol.115

明けましておめでとうございます

今年^{うま}は午年。「馬(午)」と言って思いたすのは、高知城初代藩主「山内一豊」の妻、千代が、一豊がまだ名もない貧窮時代、信長の閩馬に間に合うように、蓄えていたヘソクリで購入した名馬が信長の目に留まり、それが元で出世をする。また、秀吉亡き後の関ヶ原の戦いでは、大坂勢の動向を一豊に知らせて、その判断を誤らせなかったことにより土佐24万石を与えられたといふこと^{ないじよ}で、「内助の功」を全うしたと語り継がれている逸話^{まつと}です。



千代が名馬を購入したことで、山内家の人生が大きく変わったのです。

さて、初詣などで神社に奉納する「絵馬」は、神に馬を捧げる代わりに、板に馬の絵を描いて納めたことから始まったと言われるが、地域によっては、目の悪い人は「め」という字を、病苦を持つ者はその部分を絵に描き、「神様をお願いをするときに言葉だけでは足りぬ」と考え、捧げるためにあったのでは？とも言われているようである(板絵改革)。

あなたは今年奉納する絵馬に、どんな願い事をされますか？

個々に色々あっても、皆んなに共通している願いは「世界平和」ではないだろうか。

今年こそは、本当にそうなってもらいたいものである。 清水和男



(私の願いごとです)

ゆくように

すべてが旨(馬)く

跳びはねて

飛馬のごとく

住まいのマック マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://www.fudousan-joho.co.jp/macj/>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.02.01 vol.116

早いもので、2002年も1ヶ月が過ぎました。暦の上では、2月4日の午前9時24分から新年となります。



先日受講した「2002年(壬午)を占う」によると、今年の前半(8月頃まで)は経済的にもまだまだ大変な年となるようです。

しかし、秋口より僅かではあるが明るい兆しが見えてくるとのことなので、多いに期待したいものです。

さて、「10年ひと昔」という言葉がありますが、当社は今年2月に10周年をを迎えさせていただきます。

多くの方々に、ご指導・ご鞭撻をいただいたお陰です。

ありがとうございました。

我が国においては、毎年約8万の企業が誕生するようですが、その中で10周年を迎えるのは約15%と聞く。

当社はその中に入らせていただくことができました。

今年は「お客様に満足を与えよう」の合言葉のもと、初心に戻り、20周年を目指してスタートを切らせていただきます。

本当にありがとうございました。

清水和男

驕	陽	柔	嗔	英	負	元
氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
遊	毒	勝	怒	奪	怠	本
氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
激	狂	鬼	活	勇	嫌	根
氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
意	邪	陰	霸	短	や	心
氣	氣	氣	氣	氣	る	氣

よい木によい実がみのる
 よい氣によい人生が開ける
 よい木を育てよう
 よい氣を養おう

(「ほほえみ暖本」より)



住まいのマック マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.03.01 vol.117

「三寒四温」とはよく言ったもので、もうそこまで春が来ていることを感じさせてくれるこの頃ですが、この陽気に誘われて多くなるのが「空巢」。

特に今年は発生件数がとても増加しているとか。先日我家の近くにも「空巢」がはいり、いくつかの部屋の現金のみをそっくり盗られてしまったとのこと。

その空巢は昼間に雨戸を開けて侵入し、室内を物色している間は台所の包丁を持ち歩いていた様子。

人に危害の無かったのがせめてもの幸いである。



皆様、くれぐれもご注意を！

さて、先日私が運転する車の前を自動車教習場の練習車が走っていたときのこと。

老人夫婦が横断歩道を渡ろうとしたので、教習車と私が停車をしたとき、私の後ろにいた高級外車が追越しをかけてきた。

間一髪で人身事故にはならず済んだものの、思わず運転手と同乗している人を見てしまったが、ごく普通の中年夫婦に見えた。

渋滞している高速道路で路肩走行をするのも高級車が多い。

一部の人だとは思いますが、高級車を運転するとそれだけで人格まで変えてしまう何かがあるのだろうか？

考えさせられる出来事でした。

清水和男



（大鏡寺門前のお言葉より）

もうしばらく
辛抱せよ
明るい朝が
やってくる

住まいの**マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.04.01 vol.118

「さいた さいた さくらが さいた」

この文章は、私が小学校に入学したとき、初めて開いた国語の教科書の最初のページに載っていたものです。

例年なら入学式前後に見ごろを迎える当社近郊の桜の花も、今年はもう葉桜になりつつある。

「花の命は短くて・・・」思わず、林美美子の詩を思い出してしまった。

	さ		さい
さい	く	さい	いた
いた	ら	いた	た
た	が	た	



ところで、先日の新聞には次のような記事が掲載されていた。

それは、南極大陸にあった最大級の棚氷がわずか1ヶ月の間に崩壊し、海に流れ出したとのこと。

なんでもこの棚氷は、面積約3250平方メートルで東京都よりも広く、厚さは200mほどと、とてつもなく大きく、わずか1ヶ月でこのような巨大な棚氷が崩壊したのは「驚き」だという。

桜の開花時期が早まったり、巨大な棚氷の崩壊などの自然の変化は、地球の温暖化の急進を我々に訴えているのではなかろうか？

アイドリングを止めたり、限りある資源を大切にしたりと我々がすぐにできることから始めたいものです。

清水和男



（大鏡寺「門前のお言葉より」）

長生きする

あわれむ人は

生きものを

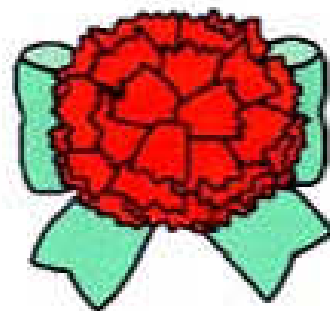
住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL . 06 (6 3 8 9) 5 1 1 1
E-mail info@macjuken.com

風薫る5月。
若葉が目に眩しいこの季節、今年の阪神タイガースの活躍にはファンでなくても、つい応援したくなってしまうというのが正直なところではないでしょうか？

この阪神タイガースの頑張りが、関西に大きな活力を与えてくれ、その活力の広がりが全国に及ぶことを願っています。



さて、私自身大きな勘違いをしていたことに気付きました。それは、電車内などでの携帯電話の使用法です。私は「車内での携帯電話のご使用はお控えください」のアナウンスに、携帯電話をマナーモード(着信時に音が鳴らない)に切り替え、たとえ着信があっても応対はしないようにしていた。

しかし、先日新聞に掲載されたベースメーカーをつけている人の手記によると、電話の受発信はもとより、最近車内でよく見かけるmailの受発信でも機器が反応し、息苦しくなることがあるという。

つまり、電車や病院の中では電源を切らなくては意味がないのだ。

これからは、これらの場所においては必ず電源を切ることに決めました。

清水和男



(大鏡寺「門前のお言葉より」)

美しい身体は 勝る
美しい行いは 勝り
美しい顔に
美しい身体は

住まいの**マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

サッカーのW杯が始まった。
我々の多くは当然「日本」を応援するでしょう。
ベスト8、ベスト4、いや、あわよくば優勝。
組合わせの関係で実現するのかどうかは分からないけど、
できることなら日本と韓国で決勝を戦う。
こんな展開になれば最高なんだけど…



先日こんなことがありました。

住宅ローンの関係でお客様に住民票と印鑑証明書をご用意していただくようお願いをした時のこと。

月曜日の午後にその書類をいただきたい旨を伝えていたので、お客様は朝一番に某市役所へ出かけてくれた。

が、「本日はコンピュータの点検日のため、住民票や印鑑証明書が発行できない」といわれ、「手書きでも何でも良いので発行して欲しい」と頼んだが断られたとのこと。

幸い点検が早く終わったのと役所とおお客様の自宅が近かったので、午後1時頃に交付を受けられ間に合ったのではあるが、民間企業では到底考えられない出来事だろう。

う〜〜ん！

(注)吹田市役所ではありません

清水和男

貪^{とら}るものは

失^しない

与^よえるものは

与^よえられる

(大鏡寺)門前のお言葉より)



住まいの**マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.07.01 vol.121

1ヶ月間大いに楽しませてくれたサッカーのW杯が終わった。

共同開催国である日本と韓国の頑張りが、より一層ムードを盛り上げ、両国にとっては最高のW杯になったといえるのではないのでしょうか。

そして私は、TV観戦しかできなかったものの、本物のサッカーゲームの面白さを満喫できたと思っています。ありがとうございます！



さて、今回のW杯では「一つになった」という言葉がキーワードのように使われた。

大分の中津江村など各代表チームのキャンプ地となったところはもとより、日本や韓国も各々のチームが勝ち上がるとともに「一つになった」。

我が家でも、いつもなら別々の部屋で自分の好きな番組を観ているのが、日本のゲームが始まると家の中でいちばん大きな画面のあるリビングに集合。「一つになった」場面です。

ことに韓国は、かつてベルリンの壁の崩壊により東西が統一されたドイツと対戦し、破れはしたものの「韓国チームの快進撃は、まるで南北統一の機運を側面支援してくれてるかのようだった」(朝鮮総連任宗孝委員長)という言葉が、日韓関係も含め、もっともっと大きな「一つ」に向かっていることを予感させてくれた。

しかし、黄海沖での砲撃戦でまた一気に深刻な事態が。どうして？

清水和男



(大鏡寺「門前のお言葉より」)

笑う

むこうも

笑えば

こちらが

この世は鏡

住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

いや～、暑いですね。

ここ大阪地方の「うだるような暑さ」は「猛暑」を
通り越して、「酷暑」という状況が続き、日中街を歩
く人の数がめっきりと少なくなるという毎日ですが、
皆さまの方はいかがですか？

しかし、こんな酷暑の中でも甲子園を目指し熱戦を
繰り広げた高校球児達の気力というか体力には、今さ
らながら驚かされる。



さて、甲子園といえば「阪神タイガース」。

毎試合ラッキー7(7回裏)の攻撃を迎えると打ち上げられるのが
「ジェット風船」。

その光景は異様というかなんというか、独特な雰囲気がある。

広島カープの応援がルーツといわれるこの風船は、吹き込んだ空
気が推力であり、7回の表の相手方の攻撃が始まると、飛ばす準備
のためにあちらこちらで風船が膨らみ、無数に膨らまされた風船に
よりグラウンドへの観客の視線が完全に遮断されてしまう。「野球を
観てるんかいな？」と余計な心配までしてしまうほど。

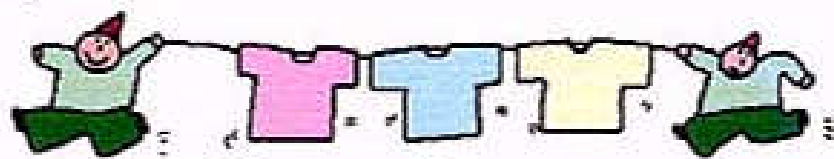
しかし、実際球場に足を運び、この儀式(?)を目の当たりにする
と、「これだけの活力があれば、まだまだ日本や関西は大丈夫！」
という気になる方も多いのでは？

「頑張れ！日本」「頑張れ！関西」

清水和男

〔大鏡寺「門前のお言葉より」〕

人
と
和
が
つ
く
る
豊
か
な
よ
い
社
会



住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

お盆休みはいかがが過ごされましたか？

私は子供たちの予定がギリギリまで決まらなかったものの、愛知県飯田線沿線に古くからある小さな温泉宿を拠点に、川を眺めながらの露天風呂や森林浴、日に何本もない飯田線電車に乗ったり天竜川の船下りなどを楽しみ、「小さな温泉町というのはとてもゆったりした気分になれる」と再発見をした休暇でした。



ところで、「かゆいところに手が届く」という言葉がありますが、皆さまは背中のごくかゆくなっても手が届きますか？

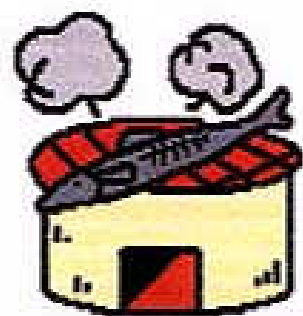
私は数年前から、いわゆる「四十肩」に悩まされ、右腕が思うように動かない。

通常の仕事などでは全く不自由を感じないのであるが、背中のある部分がかゆくなったときにはそうはいかない。

左手の届かない部分は孫の手でかくか、近くに孫の手がなければ座っているイスや建具の角などにかゆい部分を当て、体を動かす。これはまさしく、我が家の猫達と全く同じポーズである。こうなると、猫達が体をこすりつけ気持ち良さそうにしている気持ちがとても良く分る。

「相手の気持ちが一番分るのは同じ境遇になることだな」などと、変なことに感心をしている私なのでした。

清水和男



（大鏡寺「門前のお言葉より」）

鏡も笑う

笑えば

にっこり

住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.10.01 vol.124

運動会たけなわの今、幼いころに出場した「棒倒し」や「騎馬戦」を思い出した。

当時これら是对抗リレーとともにメインイベントの一つであり、今のように帽子を取ったら勝ちというのではなく、相手を落とさないで勝ちにならないから、事前に各チームで戦略が練られた。

上級生が後ろに守り下級生が攻めるチームや上級生が中盤に陣取り相手に攻める隙を与えないチームなど、各チームの上級生は怪我人を出すことなく勝つ方法を下級生とともに考え、指導したものである。

現在の運動会にもこんな風景が見られるのだろうか？

先日、知人の誘いで300年祭で盛り上がる岸和田市の「だんじり祭」に出かけた。

各町内の全てのだんじりが「カンカン場」に集合し、朝6時からの「ひき出し」で2日間の祭りが始まる。このだんじりには、纏いを先頭に子供会・少年団・青年団を始め、数百名の老若男女が列をなし、曲がり角ではそれらの人々が力を合わせて「やり回し」という危険が伴う方向転換を威勢よく行う。

いやはや、すごい迫力である。

私も思わず、参加をしたくなってしまった。

元気を与えてくれる祭りって、本当にいいものですね。

清水和男



(大鏡寺「門前のお言葉より」)

感謝する
暮らしに
愚痴なし
不足なし

住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.11.01 vol.125

先日までは日中の残暑のため、夏服を手放せなかったのがこのところ急に涼しくなり、朝晩は「もう冬になったのか？」というくらい寒い日もある。



秋がとても短いのでは？と感じるこの頃です。

さて、先日出かけたある会合で、夜の6:30に弁当をたべ、350mlの缶ビール1本を飲んだ。

現在は道路交通法の改正で、飲酒運転の罰則がとてもきつくなっているのを知っていたので、後は10:00過ぎまでお茶を飲み、酔いを覚ませた。

自宅近くまで来て、飲酒検問で止められた。しかし、完全に覚ましてから出てきていると自覚していたので心配はしていなかったのであるが、風船を膨らましての検査ではごくごく微量ではあるがアルコールが関知された。

幸いその程度だったので、始末書ですんだもののこれからは「飲んだら乗らない」と心に誓った次第です。

そんな訳で、その翌日の夜にあった会合には、約30分かけて歩いて会場まで行った。

歩き慣れていないので「歩くのはとても下手だな」などと思いながら、それでいて車やバイクで見るのとは違う町を感じながら「歩くと、結構楽しいものだな」と当たり前のことに感心をした。

いまは飲酒付の会合などに出かけるときは、町の景色を楽しみながら、健康のために歩いています。

清水和男



(交通標語より)

飲むな

乗るなら

乗るな

飲んだら

住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565 0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06 (6389) 5111
E-mail info@macjuken.com

「ひとり言」

2002.12.01 vol.126

木枯しの吹く季節になると、中学生の頃、仲間の中でブームになった「ハゼ釣り」を思い出す。

授業の合間の休憩時間には、誰かが持ってきた新聞を広げ、「今日の干潮は〇〇時だから、〇時に集合」と決まる。学校から帰ると、自転車にスコップをくくり付け、紀ノ川(和歌山市)を目指す。



当時、今でこそ工事の職人さんしか持ちえないようなスコップはどの家庭にもあり、まず釣るための餌の「ゴカイ」掘りから始まる。お金もなかったからである。

釣りをしながら仲間に聞いた。「この釣ったハゼはどうするの？」皆が答える。「釣ったハゼは正月に食べる昆布巻きにし、残ったものは吸い物の出汁だな。ハゼの出汁は最高だぜ」

私の亡き父は漁師の出身、亡き母は魚河岸の料理屋で育ったため、海魚の知識は多少あっても川魚の知識はまったくなく「こんな魚食えるのか？」と思ったものだ。

このように我々は、遊びをするためにその道具作りや餌捕りからはじめ、また、遊びの中の会話で多くの知識を得た。

これらのことが、数十年を経た今でも時々役に立つことを思うと、「経験に勝る、教師なし」の言葉が身にしみる。

さて、毎月掃除をする公園も枯葉で埋もれるこの頃。

仲間の一人が「この枯葉で焚火をし、芋焼きをしたら子供たちは喜ぶだろうに」といった。

最近では焚火一つするにも消防署に届ける必要があるという。

「川や池に魚を捕りに行くのは危ない」「焚火は火事の元」・・・危険だからといろいろなことを経験できない。

これでは自然の摂理を肌で感じられる子供たちが育たないのではないだろうか？

師走の冷たい風をほほに受けながら、考えてしまった。

清水和男

反省とは

悔やむ

ことではない

前進するための

土台である

(カレンジャーの標語より)

Merry Christmas



まいお年を
お迎えください

住まいの **マック** マック住研株式会社

「ひとり言」のバックNoは
ホームページでご覧頂けます
<http://macj.fudousan-joho.co.jp>

〒565-0832 吹田市五月が丘南31番10号
TEL. 06(6389)5111
E-mail info@macjuken.com